

インターネットを活用したアンケートの実施について

- ・周知依頼
- ・PRチラシ
- ・質問項目

(平成27年度 第2回 北海道青少年健全育成審議会 配付資料)

平成27年9月28日

各位

北海道環境生活部長

若者意見の募集について（依頼）

日頃から、道の青少年行政につきまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、青少年が社会の一員として自立し、社会の形成に参画し、その発展に関わろうという意欲を養うことは重要であり、また、多様化・複雑化した道民ニーズに的確に対応していくためには、本道の次代を担う若者世代の意見を道政に反映していくことが大変重要であると考えています。

このため、道政への若者意見の反映に向けた取り組みとして、意見聴取のあり方を検討するため、インターネットを用いたアンケート調査を行いますので、貴職におかれましては、何卒この取組の趣旨を御理解いただき、意見募集の周知につきまして、特段の御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

1 対象者

道内に在住する29歳までの方

2 募集期間

平成27年9月28日（月）～12月4日（金）

3 添付資料（P D F ファイル）

(1) P R チラシ

(2) 質問項目（参考）

4 いただいた意見・要望等の道政への反映

今回の調査は、若者意見の道政への反映に向けたインターネットを活用した意見聴取の試行実施ですが、ご回答いただいた意見・要望及び調査結果については、北海道青少年健全育成審議会において、青少年健全育成行政の検討に資する他、青少年行政や道の様々な分野の取り組みに活用いたします。

くらし安全局道民生活課青少年グループ
担当：盛本
電話：(011)231-4111 内線24-164
e-mail: morimoto.masaaki@pref.hokkaido.lg.jp

若者の声 を道政に届けてください

声

近くに豊かな自然を守りたい
豊かな未来を

未来に希望を

安全な食品

貧困の連鎖をとめて、
貧困の発展の充実を
地域に貢献していく

道庁は、若者の意見を求めていきます！

人口減少問題をはじめ、北海道を取り巻く様々な課題が渦巻く中、これから北海道をつくっていくためには、北海道の次代を担う若い皆さんのご意見が大切であり、現在、道庁ではいただいたご意見を道政に反映させるシステム作りを目指しています。

取組の第1弾として、意見募集の方法に関するアンケートを実施します。

私たちと一緒に考えましょう。多くの皆さんの御参加をお待ちしております。

第1弾「意見募集の方法に関するアンケート」

- 対象者：道内に在住する29歳までの方
- 回答方法：道庁ホームページ上のアンケートフォームで回答
<アドレス>



<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=61rpHN0o>

※ 道庁のホームページから（分類からさがす）

「暮らし・医療・福祉」→「子ども・青少年」→「北海道の青少年育成トップページ」

- 募集期間：平成27年9月28日（月）～12月4日（金）
- その他：アンケートで頂いたご意見は道の青少年行政をはじめとした様々な取組に活用させていただきます。

問合せ

北海道環境生活部暮らし安全局道民生活課青少年グループ

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 北海道庁本庁舎12階

電話 011-231-4111(内線24-185) / FAX 011-232-4820

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/dms/seisyonen/ikusei/wakamonoiken.htm>

若い皆さんの意見を聞かせてください。

道庁では、これから北海道を考えるため、未来を担う若い皆さんの意見を伺います。
ぜひ、この機会にあなたのご意見やお考えをお聞かせください。

なお、このアンケートは道内にお住まいの29歳までの方を対象としています。

基本事項

- 1 あなたの年齢を伺います。
① 14歳未満 ② 15~19歳 ③ 20~24歳 ④ 25~29歳
- 2 あなたの性別を伺います。
① 男性 ② 女性
- 3 既婚者・未婚者の別を伺います。
① 既婚 ② 未婚
- 4 お住まいの地域を伺います。
① 空知 ② 石狩 ③ 後志 ④ 胆振 ⑤ 日高 ⑥ 渡島 ⑦ 檜山
⑧ 上川 ⑨ 留萌 ⑩ 宗谷 ⑪ オホーツク ⑫ 十勝 ⑬ 鉾路 ⑭ 根室
- 5 職業等について伺います。
① 生徒・学生 ② 会社員 ③ 公務員 ④ 団体職員等 ⑤ 農林水産業
⑥ 自営業 ⑦ 無職

質問1 今後、若い方々からご意見を伺う際の方法等を検討するために伺います。

- (1) このアンケートをどうやって知りましたか。
① 道のホームページを見て
② ブログを見て
③ ツイッターを見て
④ フェイスブックを見て
⑤ 新聞等の報道を通じて
⑥ 学校や職場などを通じて
⑦ 青年団体・ボランティア、趣味のサークルなどを通じて
⑧ 友人・知人から聞いて
⑨ その他
- (2) 今後、道庁が若い方々のご意見を伺う際には、どんな方法が良いと思いますか。
① 会議での意見交換
② インターネットを活用したフォーム入力によるアンケート調査
③ 電子メールを活用した意見募集
④ SNSなどを使った意見交換
⑤ 意見を聞くためのモニターを募集する
⑥ わからない
⑦ その他

質問2 あなたや家族にとって特に関心が高いものは何ですか。

- (1) 日常のくらしや医療、福祉に関するこ
- (2) 自然や社会の環境やまちづくりに関するこ
- (3) 教育・文化に関するこ
- (4) 産業・経済に関するこ
- (5) 行政・税に関するこ
- (6) わからない
- (7) その他

質問3 今後、より素晴らしい北海道づくりを進めるために、あなたが特に力を入れるべきと思うことを教えてください。(複数選択可)

(1) 経済・産業に関するこ

- (1) 農業や林業、漁業の振興
- (2) 地域の特性を活かした産業の振興
- (3) 地元の中小企業や商店などの振興
- (4) 新しい分野の産業の振興
- (5) 輸出の拡大
- (6) 観光産業の振興
- (7) 安定的な働く場の確保

(2) くらしに関するこ

- (8) 保育所の増設など、安心して子どもを生み育てることができる環境づくり
- (9) 地域医療や介護・福祉サービスの充実
- (10) 豊かな自然の保全
- (11) リサイクルなどによる環境の保全
- (12) 犯罪や事故のない安全・安心な社会づくり
- (13) 災害に強い地域づくり

(3) 地域に関するこ

- (14) 地域のコミュニティづくり
- (15) 子どもや青少年の育成
- (16) 女性や高齢者などが活躍できる社会づくり
- (17) ふるさとの歴史・文化の保全
- (18) スポーツの活性化
- (19) 個性や魅力を活かした地域づくり
- (20) 道路、水道、公園、道営住宅などの充実

(4) わからない

(5) その他

質問4 質問1から質問3までの他に、道庁へのご意見があればお聞かせください。